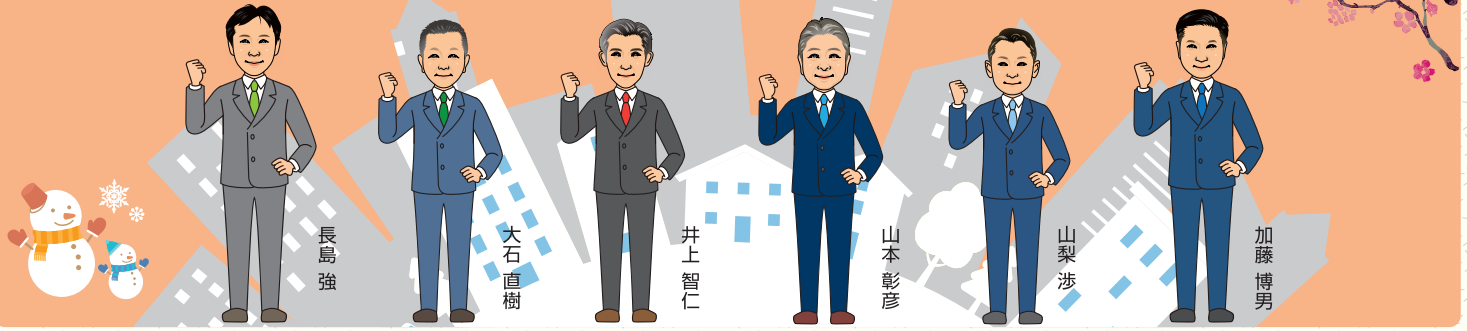


KOMEITO SHIZUOKA-CITY 公明党静岡市議会だより



【斉藤鉄夫国土交通大臣へ要望活動を実施しました】

令和4年12月22日、公明党静岡市議会は公明党静岡県議団とともに、「防災・減災」を主流とした事業、「命と生活の安全保障」を確実に構築していくため、市民の安心・安全の確保の観点から浸水対策や都市基盤整備における道路整備など防災・減災対策強化に向けた予算確保について、斉藤鉄夫国土交通大臣に要望いたしました。

【国土交通省への要望事項】

- ①流域治水プロジェクトの推進による浸水被害の軽減
(特に安倍川流域・巴川流域・浜川流域の浸水対策)
- ②国土強靱化のための浸水対策事業加速化への支援
(雨水幹線・ポンプ施設などの浸水対策加速化)
- ③高規格道路の整備
(静岡南北道路長沼立体早期実現、清水立体早期完成)
- ④国道1号・国道1号バイパス等直轄事業の維持管理における財源確保

※斉藤大臣からはいずれの要望に対しても静岡市としっかり連携をとって対応していくとの回答をいただきました。



【令和4年度11月補正予算】(220億2,489万円)

●インフラ・公共施設等の復旧(148億192万円)

- ・道路橋りょうの災害復旧
783路線(1,204か所)の路肩・法面・兼用護岸等復旧工事、崩土除去、倒木撤去等
- ・河川の災害復旧
68河川(71か所)の河道掘削、護岸復旧等工事等
- ・農業用施設(農道等)の災害復旧
農道256路線(317か所)など擁壁・舗装等の復旧、測量設計等



●被災中小企業等復旧・再建支援事業(1億6,000万円)

- ・被災した中小企業等の復旧・再建に必要な費用の一部を助成
対象者：市内に事業所を有する中小企業、小規模事業者
対象経費：災害復旧に要する建物の修繕、機械設備や業務用車両の修繕・購入等に係る経費
補助率：県による助成に対する横出し・上乗せを実施し、復旧に要する額の3/4を助成

<市・県による助成の内容>

| 対象者 | 復旧に要する額 | 県制度(上限200万円) | 市制度(上限100万円) | 合計(上限300万円) |
|--------|----------------|--------------|--------------|-------------|
| 小規模事業者 | 40万円以上 75万円未満 | — | 3/4 | 3/4 |
| | 75万円以上 | 2/3 | 1/12~1/4 | |
| 中小企業 | 40万円以上 100万円未満 | — | 3/4 | |
| | 100万円以上 | 1/2 | 1/4 | |

●代表質問／井上 智仁



来年度よりスタートする第4次総合計画、各種計画、アセットマネジメント、子育て政策、台風15号被害対策の大きく5項目にわたり質問をいたしました。総合計画においては、公明党が要求し続けていた子育て施策が、重点施策に組み込まれたこと、また原案では計画の体系など分かりづらかったとの指摘に対し、見直しを図られたことが示されました。羽衣・駒形・新通住宅など街中にある老朽化した市営住宅においては4次総期間中に一時移転を促した後、立替えを行うこと、また安倍口団地や有東団地など大型団地においても立替えを検討していくことが確認されました。台風15号の被害対策については、公明党が要望した災害弱者へのきめ細やかな調査と対応、自宅に居住できないが県の救済措置の対象とならない方々への家賃補助事業などが着実に進められていることが確認されました。

●総括質問／山梨 渉



甚大な被害を及ぼした台風15号における静岡市の対応について、災害対策本部の立ち上げ、情報収集、情報発信の対応について指摘。災害対応について検証作業を進め、改善策を検討していくとの答弁がありました。またテレビのデータ放送を活用した情報発信の強化や巴川流域治水の加速化についての取組が示されるとともに、清水区大規模断水の原因となった興津川承元寺取水口の強化を早急に行うとともに、新たな水源の検討を進め、抜本的な対策を講じることが明らかになりました。

●委員会質問



【総務委員会】山本 彰彦

補正等議案及び静岡市第4次総合計画議案の審査を行いました。補正予算では、市税過誤納金払戻金の業務や当選金付証券(宝くじ)の発売における収益状況、電気代が高騰しているため庁舎管理の節電対策など質問し、LED化の推進など要望。4次総の関係では、公明党が政策提言している感染症・自然災害に強いまちづくりの観点から、今回の台風15号やコロナ感染症対策の位置付けや、基本計画におけるSDGsの推進を確認し、基本構想・基本計画ともに賛成いたしました。



【厚生委員会】加藤 博男

令和4年11月の厚生委員会も、委員長として円滑な議事運営に努めました。特に、「出産・子育て応援給付金事業」の審査を行い、妊娠届出後に5万円給付、出生届出後に5万円給付、またニーズに応じた伴走型相談支援を行うもので妊娠、出産、子育てまで一貫した相談と経済支援を行う事業となります。静岡市では、事業開始当初は現金での給付を行う予定で、孤立感や不安感を抱く妊娠・子育て家庭に寄り添う事業となるため、よりよい事業になるようこれからも声をあげてまいります。



【観光文化経済委員会】大石 直樹

観光文化経済委員会に付託された補正予算案の審議を行いました。観光交流文化局では台風15号で被災した文化施設やスポーツ施設などの復旧にかかる予算を、経済局では同じく台風15号で被災した農業用施設や林道の復旧にかかる予算とともに、被災中小企業等の復旧・再建に必要な費用の一部を助成する予算などを審議しました。また、原油価格・物価高騰等の影響に対応し、公共施設の安定的運営を図るための予算についても審議し、すべての議案は全会一致で原案のとおり可決すべきものとして決定しました。



【企業消防委員会】長島 強

11月補正予算案で企業消防委員会に付託された議案のほとんどは、原油価格・物価高騰の影響に伴う施設の光熱費等や台風15号で被災した施設の復旧や修繕に係る費用の増額に対するものでした。公費で市民の負担も増えているため、節約できる部分について積極的に節約を心がけ、節約の取組内容をもっと市民に発信して理解を深めてもらうことも必要ではないかとの意見を述べさせていただきました。

あなたのご意見・ご要望をお聞かせ下さい。

●公明党控室
〒420-8602 葵区追手町5-1
TEL 054-254-2111内線(4533)
直通TEL・FAX 054-254-2769
◆ホームページ
www.shizuoka-komei.jp
◆メールアドレス
komeito-shizuoka@iaa.itkeeper.ne.jp

●山本 彰彦

〒420-0876
葵区平和2丁目24-14
携帯電話／090-1561-7775

●井上 智仁

〒422-8072
駿河区小黑2丁目10-40-304
携帯電話／090-4239-7223

●大石 直樹

〒424-0928
清水区緑が丘町21-9
携帯電話／090-1725-6633

●山梨 渉

〒424-0204
清水区興津中町1356-25
携帯電話／090-3527-1272

●長島 強

〒420-0961
葵区北2丁目3-19
携帯電話／090-3578-2164

●加藤 博男

〒421-0111
駿河区丸子新田292-20
携帯電話／080-8267-2584